

「元気とやま創造計画アクションプラン(R5年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	23 雪に強いまちづくり
政策目標	降積雪時においても、県民生活に支障がなく、産業経済活動が円滑に進められるとともに、豊かな雪の文化が継承・創造されていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R5予算額
(1) 雪害のないまちづくり	■車道除排雪・歩道除雪の実施 ・積雪寒冷地道路除雪費、県単独道路除雪費、積雪寒冷地道路建設機械整備費 冬期の交通確保を図るための道路除雪の実施(R4:326路線)、除雪機械購入等 ■地域における除排雪体制の充実 ・地域ぐるみ除排雪促進事業 地域の除排雪に取り組む自治会等の除排雪機械等の整備の支援、オペレーター育成の支援 高齢者世帯等への除排雪活動を行うNPO等への支援 ・雪と汗のひとかき運動 県民との協働による除排雪を推進するため交差点やバス停などにスコップを設置 (R4:156箇所) ■高齢者世帯に対する除排雪活動への支援 ・市町村や地域住民等が行う除排雪活動等に対して支援	2,100,000 14,500 228,000 の一部 26,000 の一部
(2) 雪害防止対策の推進	■雪崩防止対策の推進による道路の安全確保 ・道路総合交付金事業 雪崩防止柵等の整備促進 ■山間地住民の安全確保 ・砂防総合交付金事業 雪崩防止柵、防護壁等の整備促進 ■なだれ防止林の維持・造成 ・なだれ防止林造成事業 なだれ防止林の造成や予防柵の整備	3,286,000 の一部 1,656,000 の一部 78,750
(3) 雪の文化の継承と創造	■雪の文化の創造 ・HPや催し等を通じた雪の文化に関する情報提供 ■雪に関する調査研究の推進 ・克雪、利雪、親雪に関する調査研究・技術開発等を支援	100 1,611

<参考>

活動指標

指標名	現況 R3年度	目標		指標の説明
		R3 (2021年度)	R8 (2026年度)	
県管理道路のうち堆雪可能な路肩を確保した道路延長	1,297km	1,340km	1,330km	県管理道路延長のうち、積雪に対応した堆雪可能な路肩が確保された道路の延長
雪崩危険箇所におけるなだれ防止林、予防柵等の整備箇所数	212箇所	213箇所	215箇所	森林や山地のなだれ危険箇所における、なだれ防止柵やなだれ防止林等を整備した箇所数
県管理道路における道路除雪率 ※平成26年度までは、県管理道路全体に対して算出していたが、冬期に通行を確保する必要がある県管理道路に対して算出するよう見直しを図った	100%	100%	100%	冬期に通行を確保する必要がある県管理道路のうち道路除雪を実施する割合